

議会報

第153号

平成 27 年 11 月

ぎかいほう

編集・発行 長南町議会広報特別委員会

〒297-0192 千葉県長生郡長南町長南 2110 TEL 0475-46-3390 (議会事務局)



長南町合併 60 周年記念 第 48 回町民体育祭

(平成 27 年 10 月 4 日開催)

第 3 回定例議会

- 一般会計決算特別委員会を設置…………… 2
- 条例の一部改正・平成 27 年度補正予算 …… 3～4
- 人事案件…………… 4
- 一般質問…………… 6～13



第3回 定例議会

平成26年度各会計決算 一般会計を除き認定

平成27年第3回定例議会は、9月11日に招集され17日までの7日間の会期で開きました。

この議会では、町長から提出された、平成26年度各会計の決算認定を始め、条例の一部改正、補正予算など13件を審議しました。審議の結果、平成26年度一般会計決算認定を除き、議案は原案のとおり可決・認定・同意しました。

第7日目には、決算特別委員会から継続審査の申し出があり、可決しました。また、陳情1件を採択し、議員発議として提出し、原案のとおり可決しました。一般質問は7人の議員が行い、議論を展開しました。

一般会計決算特別委員会を設置

平成26年度一般会計決算は、事業執行の結果、どのような行政効果があつたのか質疑が行われましたが、「内容が複雑多岐にわたるため決算特別委員会を設置し、詳細な審査を望む」との動議が出され、可決し、委員が選任されました。

第1回目の会議を9月17日に開き、委員長及び副委員長の互選を行い、付託された一般会計の決算審査については、閉会中の継続審査とすることに決定しました。審査日を10月9日に決定し、執行部から町長外担当課長等の出席を求め、詳細に審査しました。

審査結果の詳細については、次号で掲載いたします。

決算特別委員（8名）

委員長	左 一郎
副委員長	御園生 明
委員	松野 唱平
委員	河野 康二郎
委員	森川 剛典
委員	大倉 正幸
委員	仁茂田 健一
委員	和田 和夫

各会計決算認定における質疑（抜粋）

一般会計

問 橋梁新設改良費の橋梁点検委託料で、1，2級

町道の38橋の点検結果と今後点検が必要な橋の数、改修が必要な橋の数について伺います。

答 点検の結果、緊急に対応が必要な橋はありませんでした。構造物の機能に支障が生じる可能性がある橋は12橋あつたため、順次対策を講じていかなければなら

ないと考えています。点検の必要な橋は、残り109橋で、すべて今年度点検します。

特別会計

国民健康保険特別会計

問 子どもへの短期保険証を発行しているか。また、子どもの均等割り額を見直す考えはあるか伺います。

答 14世帯28名に対して6カ月のものを発行しています。理由は、世帯において一定額以上の国民健康保険税を滞納しているためです。子どもの均等割り額について、町では中学3年まで医療費を扶助（無料）し、保険税の軽減の拡大も年々実施されています。今後国保の都道府県化、町国保財政の状況等を勘案すると実施できる状況にないと考えます。



介護保険特別会計

問 要介護認定者の障害者
控除対象者認定書の交付
状況と確定申告書とともに認
定書の申請書も送ってはどうか
と考えるがいかがか伺いま
す。

答 障害者控除対象者認
定書の交付を受けると
確定申告の際に税の控除が受
けられることは、広報等で周
知しています。確定申告の際
には、控除対象者台帳を作成
し、情報提供を行っています。
(※障害者控除対象者認定書
は1度交付を受けると毎年使
用できます。)

平成 26 年度 各会計決算

(単位：円)

会計区分		歳入額	歳出額	差引額
一般会計		4,418,428,710	4,250,317,183	168,111,527
特別会計	国民健康保険	1,271,854,352	1,187,261,490	84,592,862
	後期高齢者医療	96,188,909	94,882,042	1,306,867
	介護保険	1,058,182,555	984,478,514	73,704,041
	笠森霊園事業	72,827,930	67,859,251	4,968,679
	農業集落排水事業	213,344,764	210,670,402	2,674,362
合 計		7,130,827,220	6,795,468,882	335,358,338

ガス事業会計	収益的収入	収益的支出	差引額
	664,491,116	646,169,105	18,322,011
	資本的収入	資本的支出	差引額
	58,748,000	228,052,735	△ 169,304,735
	資本的収入額が資本的支出額に不足する額 1 億 6930 万 4735 円は、過年度分損益勘定留保資金 2044 万 6848 円、当年度分損益勘定留保資金 1 億 3507 万 4886 円、建設改良積立金 74 万 937 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 1304 万 2064 円で補てんした。		

条例関係

《一部改正》

□長南町個人情報保護条例の
一部改正

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（通称「マイナンバー法」）が平成 25 年 5 月 31 日に公布されたことに伴い、特定個人情報の取扱い等（収集、利用、提供を制限することなど）を明確にするため、条例の一部を改正するものです。

□長南町手数料条例の一部改正

「社会保険・税番号制度（マイナンバー制度）」が施行され、本年 10 月 5 日から「個人番号通知カード」、平成 28 年 1 月からは「個人番号カード」が交付されることに伴い、その再交付申請手数料などを定めるため、条例の一部を改正するものです。

平成27年度
補正予算

●一般会計（第3号）

野見金公園内の休憩施設等建築に係る測量、設計費などを計上

マイナンバー制度導入に伴う各電算システム改修費、ふるさと納税の申込み増加に伴う経費、無線共聴施設・有線共聴施設維持工事費、野見金公園整備に伴う測量及び設計委託料、橋梁点検委託料及び道路維持工事費、小中一貫学校舎建築予定地変更に伴う工事費などを追加し、尚武館解体工事費などを減額しようとするものです。歳入歳出それぞれに、6179万1千円を追加し、補正後の総額は44億6305万9千円です。

質 疑 (要旨)

問 ふるさと納税の報償費の増額内容と寄付金に対する報償費の割合について伺います。

答

本年7月から、ふるさと納税の返礼品をリニューアルし、本年度のふるさと納税の見込みを300万円としました。今まで返礼品は寄付金の2割程度の特産品でしたが、今回5割程度の品（特産品セットやゴルフ場利用券）にリニューアルしました。

問

野見金公園整備工事測量及び設計委託料の内容について伺います。

答

平成28年度に公衆用トイレ、休憩施設の建築物を予定しています。その建築物を設計するための測量と建築物の設計を行うものです。休憩施設は、軽飲食が提供でき、屋外展望ステージ、デッキを作りたいと考えています。

●介護保険特別会計補正予算（第1号）

1932万3千円を増額

前年度に超過交付を受けた支払基金交付金の返還金及び精算に伴う一般会計への繰出金などを主に追加するもので、補正後の総額は10億6232万3千円です。

人事案件

●教育長の同意

片岡義之氏（山内）が平成27年9月30日をもって任期満了となるため、新たに小高憲二氏を任命したい旨の提案があり、適任と認め同意しました。

氏名 小高 憲二氏
住所 長南町小生田



経歴

茂原小学校長（H19・4～H22・3）
町社会教育委員（H26・7～H27・9）

陳 情

●採択した陳情

・緊急に介護報酬の再改定を求める陳情

陳情の採択により、意見書が議員発議により提出され、原案のとおり可決しました。可決した意見書は、長南町議会議長名で内閣総理大臣ほか関係大臣に次のとおり提出しました。

意見書（要旨）

●緊急に介護報酬の再改定を求める意見書

2015年4月に改定された介護報酬は、ほぼ全てのサービスで基本報酬が引き下げとなった。改定では、重点化された認知症・中重度の利用者に対応する加算（0・56%）や介護職員の処遇改善加算（1・65%）が設けられたが、これらを除けばマイナス4・48%と、かつてない大幅なマイナスとなっている。とりわけ、デイサービスや特別養護老人ホームではマイナスによる影響は大きく、「採算」の合わない事業所の閉鎖・事業からの撤退も起き始めている。

今回の介護報酬改定が住民から介護サービスを奪う事態を引き起こすことは明らかである。

政府は、今回の改定で介護報酬を引き下げたことにより「保険料の上昇を抑えた」と宣伝しているが、それは同時に、介護サービスを縮小させサービスを利用できない利用

者（介護難民）を生むことを意味している。社会保障の充実を理由に消費税を引き上げおきながら、「制度の持続可能性」を理由に介護報酬を引き下げ、介護保障を後退させることは納得できない。

地域介護資源を維持させ、安全・安心の介護を守るためには、介護事業の維持及び確保が困難となっている介護労働者の処遇改善を実施可能とする介護報酬の正当なプラス改定が必要不可欠である。同時に、介護報酬の引き上げが、住民・利用者の保険料・利用料負担増につながらないための措置も必要である。

そこで以下の事項について、要望する。

1. 介護事業者と介護労働者が充実したサービスを提供できるよう、緊急に介護報酬を正當に引き上げること。
2. 介護報酬の引き上げが住民・利用者の保険料・利用料負担増につながらない措置をとること。

平成27年 長南町議会第3回定例議会提出議案等 議決結果

議案番号	件名	議決の結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	14
			岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康二郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤喜男	仁茂田健一	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠
陳情第1号	緊急に介護報酬の再改定を求める陳情	採択	○	○	○	○	○	○	—	○	×	×	○	○	○
議案第1号	長南町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第2号	長南町手数料条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第3号	平成27年度長南町一般会計補正予算（第3号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
議案第4号	平成27年度長南町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成26年度長南町一般会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会へ付託													
認定第2号	平成26年度長南町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○
認定第3号	平成26年度長南町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○
認定第4号	平成26年度長南町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	×	○
認定第5号	平成26年度長南町笠森霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成26年度長南町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成26年度長南町ガス事業会計利益の処分及び決算認定について	認定	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
発議第1号	緊急に介護報酬の再改定を求める意見書提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○
同意第1号	教育長の任命につき同意を求めることについて	同意	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらないため「—」で表示

※一般質問は、本人の原稿を基に掲載しています。

一般質問

岩瀬康陽 議員

道路整備について

問 本町でも圏央道を背骨として国道409号及び長南バイパス線が都市計画決定されているが、この2路線の現在の進捗状況と町での位置付けを伺います。

答 建設環境課長 国道409号は、圏央道のインターチェンジにアクセスする重要な道路です。圏央道の開通で交通量が増加し、通学路としても危険な状況にあるので、歩道整備等を含む事業化に向けた要望活動を今後県に行つて参ります。また、長南バイパス線は、県道長柄大多喜線のバイパスの役目を担う幹線道路です。県が、平

成5年度に事業化の調査、平成10年度に用地測量と地元説明会を実施しましたが、用地交渉で一部の地権者からの協力が得られず事業は休止状態にあります。

問 長生グリーンラインの事業進捗について伺います。

答 建設環境課長 県道茂原大多喜線までを31年度供用目指す

問 建設環境課長

茂原長南インターチェンジから茂原市間は、本年度、橋梁やボックスカルバート設置工事等を実施しています。今後、土工事や管渠工事等を実施し鋭意事業を進めて行きます。また、茂原市間は、現在、地元説明会を終えて用地測量

を実施しており、今後用地交渉に着手する予定です。なお、茂原長南インターチェンジか

ら県道茂原大多喜線間は、平成31年度までの供用を目指す」と県から伺っています。



グリーンライン（坂本地先）

交流人口の拡大と町の活性化

問 圏央道の開通による経済効果について伺います。

観光客等が増加する

答 産業振興課長

開通前に比べ、町内8カ所のゴルフ場利用客数が、平成26年度で1万8560人の増加、また、笠森観音・長福寿寺も入込客数は把握していないが増えているとのこと

問 圏央道の効果を的確に捉えて、交流人口の拡大と町の活性化を図るため、茂原長南インターチェンジ周辺に地域交流施設をPFI事業等の活用により整備すべきではないかと考えますが、町の考えを伺います。

PFI事業は選択肢の一つ

答 町長

町民が集い憩える拠点づくりは、重点施策の一つでもあるので、今後、複合的な施設の設置を考えていきたいと思っています。国県の補助事業の活用、また過疎債も使い、さらには民間の協力が得られるかどうか、そういうものも研究しながら取り組んでいければと思っています。その中で、PFI事業は、資金調達の選択肢の一つとして調査研究できればと思っています。

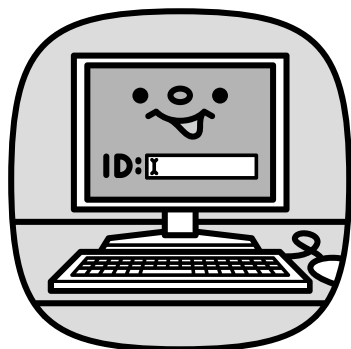
※PFI：公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法です。

和田 和 夫 議員

マイナンバー制度について

問 寝たきりの方などに
どのように個人番号通
知カードを受け渡すのか。ま
た長期入院の方の対応はどの
ようにするのか伺います。

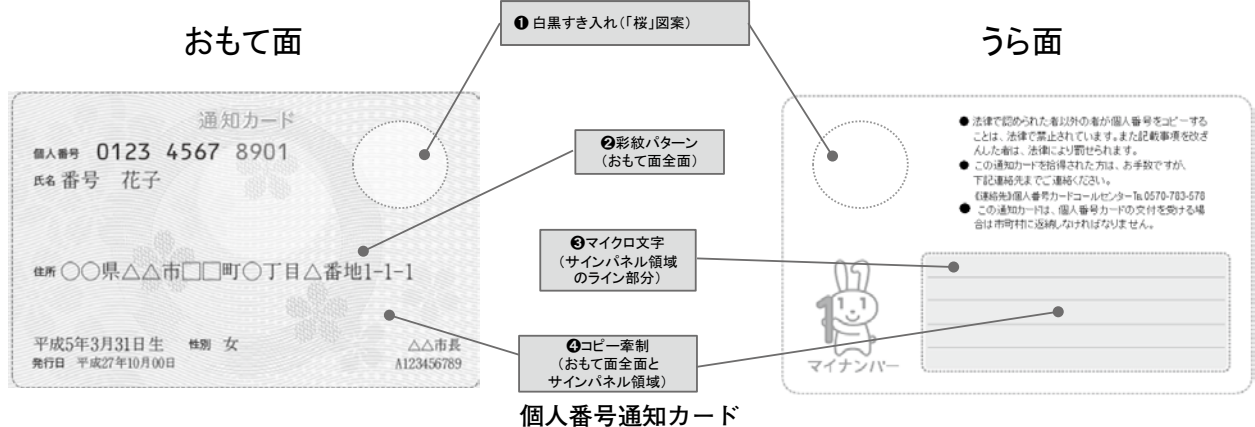
答 税務住民課長
通知カードは原則住所地に
送付されますが、独居で長期
入院やDV等被害者、災害避
難者の方などは申請により送
付先の変更が可能です。また
個人番号カードは強制ではな
く必要な方が申請し取得す
ることになっています。



問 個人番号が流出すれ
ば個人情報情報が芋づる式
に流出する危険があります。
サイバー攻撃を受けたとき大
量の情報が漏れるのではない
かという懸念が指摘されてい
ます。政府は大丈夫だと言っ
ていますが本当に大丈夫なの
か伺います。

答 税務住民課長
住民記録、福祉、介護関係
は町基幹システムから専用
回線で外部委託事業者とな
り、そこから国の中間サー
バー等を介して特定個人情報
の照会または提供を行うこと
になっています。専用回線で
あるため外部からのサイバー
攻撃を受けることはありません。

**専用回線のため危険
はない**



介護保険について

問 介護保険制度改正に
より利用者負担が1割
から2割に増える方は全国で
5人に1人といわれています
が本町では2割負担の方が何
人いるか。また施設利用者で
一定資産のある方は食費や部
屋代が補助から外れますが、
その資産要件の件数と対応方
法について伺います。

**持続可能な制度と
するための改正**



答 保健福祉課長

本町で2割負担に該当する
方は25名です。また施設利用
者の軽減対象者の把握は申請
書に預貯金額の記載と通帳の
写しなどを添付していただ
き、町が銀行に預貯金額を照
会できるよう同意書の添付も
お願いしています。現在まで
に105名から申請があり、
そのうち103名は従来どお
り負担軽減認定をさせていた
だいています。介護保険制度
が持続可能な制度とするため
の改正と考えますのでご理解
をお願いします。

農業について

問 一昨年は米価が大幅の暴落しました。米価の暴落により25年と26年を比較するとどれだけ減収になるのか、また27年の米価の予想を伺います。

答 産業振興課長
26年の水田面積は1162ha、そのうち637haが主食用の水稲です。各農家の自家消費分を除いた作付面積を販売するものとして、販売数量は5万106俵となり、これにJA長生の買取価格、25年が1万2200円、26年は9600円で比較すると26年の販売金額は4億8102万円となり、販売数量5万106俵で1億3千万円減収の試算結果となります。27年の米価見込みはJA長生の買取価格が1万800円となっており、前年と比較すると1200円ほど増えています。

加藤 喜男 議員

男女平等教育の現状について

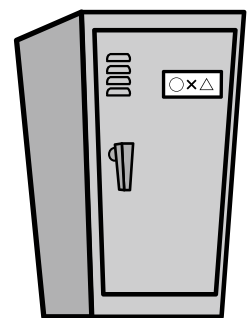
問 国は男女共同参画社会を目指していますが、小中学校では男女平等教育の一環として、「男女混合名簿」を採用したようです。男女の平等を押し進め、男女の境界を無くす様な平等教育

が過度になされた場合、「男らしさ」、「女らしさ」が減少し、お互いに魅力を感じなくなり、この結果、カップルをつくる心理的動機が弱くなり、ひいては結婚の減少につながり、少子化の一因になることが考えられることから、男女平等教育の現状について伺います。



授業の様子

ロッカーや靴箱も男女混合にしています



答 教育長

平成11年に「男女共同参画社会基本法」が成立したことから、全国的に「男女混合名簿」が広まり、本町を含め近隣市町村も「男女混合名簿」を採用しました。

現在本町では、児童生徒の実態、発達段階、地域性、社会情勢の変化等を考慮して男女の平等や相互の理解・協力について指導していますが、男女平等として、男女同一デザイン、ロッカーや靴箱の並び順の男女混合、名前も男女とも「さん」付けしています。具体的な指導計画は校長の裁量にまかしていますが、学校間に大きな差が生じないよう教育委員会を交えた校長会で協議をしています。

学校でのいじめ等について

問 大津の中学校のいじめ事件を契機に「いじめ防止対策基本法」が制定されました。これを受けて長南中学校では「学校いじめ防止基本方針」を策定しホームページに掲載しています。後手に回ることが多い問題ですが小中学校でのいじめ、不登校の状況について伺います。

答 教育長

いじめに関しては数件の情報提供もあるということですが、不登校に関しては、数名いるという状況です。いずれも組織で対応していくことを基本に、早期発見、早期治療という考え方で各学校とも進めています。



教育委員会のホームページについて

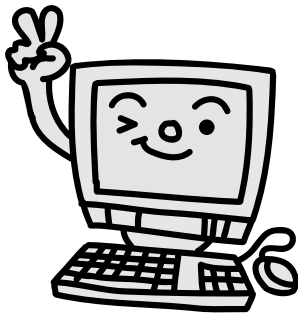
問 各種会議録が掲載されていないことや、公民館行事や各種行事、各種サークル、スポーツ等の生涯教育関係の情報発信が手薄とされます。

町ホームページのリニューアルに当たり、教育委員会ホームページのリニューアルを進めているか伺います。

リニューアルの準備を進めています

答 教育長

10月の町ホームページのリニューアルに合わせ準備をしているところです。個人情報が多くありますので精査しながら、情報を発信して参ります。



仁茂田健一 議員

随意契約について

問

平成26年度の随意契約状況は工事内容や契約金額から判断してあまりにも多くの随意契約が執行されているが、随意契約というのは一般から見ると、不透明なため、町民、町外者等から業者とのなれ合い等、多くの批判がでている状態です。執行責任者としての町長の随意契約のあり方に対する基本的な考え方を伺います。

法令に基づき執行していきます

答 町長

契約は原則入札です。随意契約というのは、特例中の特例ということで捉えています。随意契約を乱発するということではなく、あくまで法令に基づいて執行していくということでご理解をいただきます。

農業支援について

問

長南産米としてブランド化し、高品質米として売り込む努力が必要ですが、個々でも努力しているがあまりにも経費が掛かりすぎるため、町からハード面の支援だけではなく、ソフト面への支援も必要だと思いが、町の考えを伺います。

農林業生産組合等連絡協議会を通して活性化を図りたい

答 町長

本町では、長南産コシヒカリの販路拡大を図るためのPRとして、ゴルフ場キャンペーン、東京家政大学緑園祭、各イベント等機会のあることに長南産米の更なるPRに努めています。今後、農林業生産組合等連絡協議会を通じて、農業の活性化を図っていききたいと考えています。



長南米

森川剛典 議員

空き家対策について

問 空き家特別措置法の施行後の現況の把握と今後の取り組みについての考えを伺います。

調査研究をしていきたい

答 町長

近隣町村も同様の問題を抱えていますので、情報交換をしながら一緒に取り組みの仕方について調査研究をしていきたいと思います。

問

空き家情報バンクは空き家特別措置法施行やこれまでの実績を踏まえて取り組みを見直して強化すべき時期にきたと考えますが町の考えを伺います。

行政としての支援策を研究

答 町長

空き家を特定し、有効利用を図っていくべきと考えてい

ます。それには所有者のご理解とご協力なしには進まないもので、行政として何らかの支援策がとれないか研究していきたいと思っています。

答 企画政策課長

空き家に特化した助成制度、いわゆる補足的要素の部分として今後検討していきます。

問

空き家バンクの利用例や転入者の田舎暮らしの情報提供・発信は有用だと思うので、広報やその号外、町のHPに取り上げたらどうかと思いますが町の考えを伺います。

いろいろなアイデアで

答 企画政策課長

転入者の方のインタビュー、長南町の良さをアピールした動画などホームページでPRし、広報ちゃんなんでも、いろいろなアイデアを工夫しながら積極的に取り組んでいきます



空き家バンク登録の空き家

米満住宅跡地の造成事業について

問 町住宅地及び周辺の環境確認について十分な調査やチェックが行われているか伺います。

安全で住みやすい住宅環境

答 町長

危険項目に関する確認作業や周辺環境などのチェックも受けておりますので安全で住みやすい住宅環境が用意できると思っています。

問

又富団地のように売れ残ることも十分考えられるので販売価格や販売方法等、費用対効果についてどう考えているか伺います。

低販売価格で若い世代の定住

答 企画政策課長

販売予定価格については近隣の取引事例やこの地区の不動産鑑定評価などを根拠に決定しました。なお、道路、排水、公共施設も入りお安くなっています。費用対効果で



は、造成事業費に比べて販売価格が低くなりますが、若い世代の定住により、夢と希望を膨らませる次世代へのステップになると考えています

問

単なる住宅造成事業ではなく、町の活性化政策としての事業だと多くの町民が関心を寄せているので、より早く、多くの情報提供・発信を心掛けるべきだと思いますが町の考えを伺います。

答 企画政策課長

広報9月号に続き、10月号にも載せる予定で、ホームページなどによる周知にも心掛けていきます。

若者世代をターゲットに

地方創生について

問

本町の地方創生の取り組みの進捗状況と考え方を伺います。

人ロビジョン、総合戦略をまとめている

答 町長

進捗状況は、庁内の推進本部会議、第三者機関の推進委員会を開催し、住民アンケートと面談・聞き取りを行い、人口ビジョン骨子と総合戦略概要を取りまとめました。

答 企画政策課長

この二つをセットで、12月までに骨子案とし、来年2月に完成予定で事務事業を進めています。

問

踏み込んだ広報広聴活動を行う考えがあるか。また、広報広聴活動は地方創生の施策の1つと理解するが、町長の考えを伺います。

河野康二郎 議員

答 町長

アンケート調査や推進委員会の選任などで、意識、選考方法を変革して出発した。地方創生は、町民や各分野の提言を反映することが大事であり、そのことに意を用いています。

地域防災について

問

消防団は、人口減少と高齢化が進み、職業・勤務地も多様化し、現状維持が困難になり、また自主防災組織は発展途上にあります。そこで、地域防災の現状と考え方を伺います。

二つの組織の維持、推進で地域防災を

答 町長

消防団は公共機関で、自主防災組織は任意の組織です。地域の方々の理解を得て現状維持に努めます。また、助け

合いの精神に立った自主防災組織の設置も推進します。

問

消防団の見直し改革を広域市町村圏組合に発信することは可能か。また、自主防災組織の設立のための啓蒙活動を行う考えはあるか伺います。

答 総務課長

郡市全体で状況の変化があれば実態を説明していく。時間がかかると思うが、他市町村とも連携し実態説明をしたい。自主防災組織については、いろいろな機会を利用し説明し、設置するように進めていきたいと考えています。

小中一貫校設立について

問

学校教育法の一部を改正する法律の公布によって、一貫校の姿が明らかになったことを受け、どのような一貫校を目指すのか伺います。



本町の目指す一貫校は、これです。

答 教育長

小中一貫型小学校・中学校を目指します。小学校と中学校があつて校長が二人。統合小学校と中学校を連携させ、義務教育9年間の学習指導と生徒指導を行う学校です。

問 一貫校の長所を明確にし、理解し誇りに思う教育体制を宣伝する広報広聴活動は重要です。広報広聴活動の進め方を伺います。

答 教育長

町民・保護者に伝わるような方法と住民説明会を行います。町民の関心事、町の重要課題であるので、広報広聴活動を大事に考え、進めたいと思います。

丸島なか議員

**地方人口ビジョンと
地方版総合戦略について**

問 町長はどのような指示をされたのか伺います。

**斬新なアイディアを
盛り込んだ内容を**

答 町長

人口ビジョンは少子高齢化の進展や人口減少に歯止めをかけるため、若者の転出状況や就業人口の動向を的確に捉え、産業構造を明確に分析・解析し、実態に沿った形で策定するよう指示しました。また地方版総合戦略は町活性化に直結させるべく、交流人口増加と地域特性、地域資源を生かした斬新なアイディアを盛り込んだ内容とするよう指示しました。

問 地方版総合戦略の現状と進め方、国からの交付額を伺います。

答 町長

人口減少に歯止めをかけるには数十年を要すると思います。27年からの5カ年計画の策定を進めていく考えで、国からは2800万円が交付されました。

交通弱者対策について

問 デマンドタクシーの利用状況について伺います。

答 企画政策課長

26年度7713人、25年度7391人、対前年度比32.2人増で4.3%上昇しています。

問 土曜日も拡大し時間帯を5時までにして欲しいという声があり、運行形態と時間枠の拡大の考えがあるか伺います。

土曜日も拡大し時間帯を5時までにして欲しいという声があり、運行形態と時間枠の拡大の考えがあるか伺います。

**地域公共交通活性化
協議会で検討**

答 企画政策課長

民業を圧迫しないことを最優先にしてきた経緯があります。町の地域公共交通活性化協議会で具体的な内容は検討され決定していくこととなりますので、運行形態についても考慮していきたいと思っています。

問 JRやバス会社では、障害者手帳を持っている方は料金を安く利用できます。デマンドタクシーでは何のメリットもありませんが、町の考えを伺います。

答 企画政策課長

健常者の方は65歳以上、身体障害者の方は年齢制限を設けていないという事で、ご理解をお願いします。

問 巡回バスの利用状況について伺います。

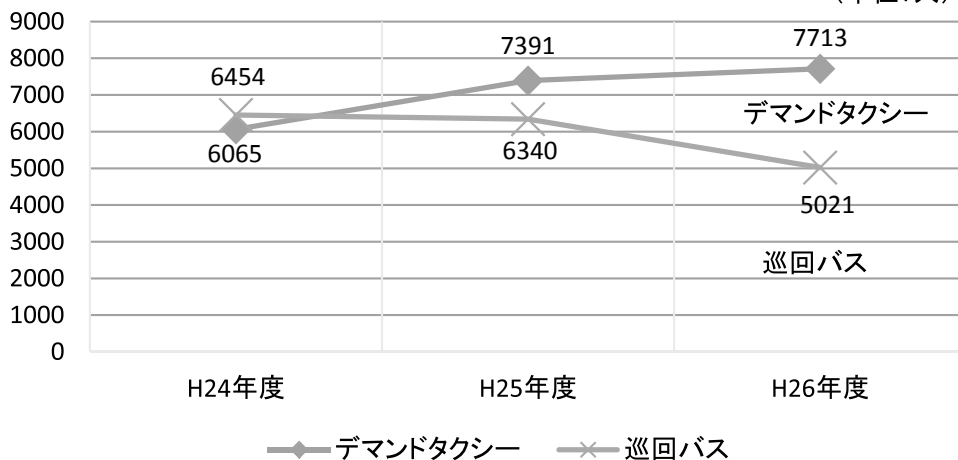
答 企画政策課長

25年度6340人、26年度5021人、内訳は児童・生徒で、全体の7割以上を占めています。

小中一貫型小学校・中学校 概要	
独立した小・中学校が小中一貫した教育課程と、その実施に必要な組織運営体制等に関して、一定の要件を課す。	
修業年限	◎小・中学校と同じ(小6年・中3年)
教育課程	◎9年間の教育目標の設定、9年間の系統性を確保した教育課程の編成 ◎小・中の学習指導要領を適用した上で、一貫教育の実施に必要な教育課程の特例を創設
組 織	◎学校(小・中)毎に校長 ◎学校(小・中)毎に教職員組織 ◎教員は各学校種に対応した免許を保有
施 設	◎施設の一体・分離を問わず設置可能

デマンドタクシー・巡回バス利用状況

(単位:人)



問 巡回バスには「なくさないで」、「やめたほうがいい」と色々意見がありますが、存続をどう考えているか。またデマンドバスに変える考えはあるか伺います。

答 企画政策課長
小中一貫校の関係、小学生の通学バスとの兼ね合い、存続のあり方、デマンドバスについても協議会で検討します。

学童保育の利用日数に応じた料金設定について

問

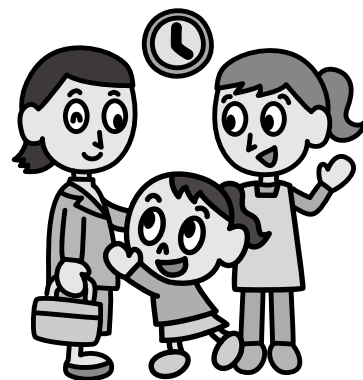
「月1回でも1カ月の料金を支払った、もっと安くして欲しい」このような相談がありました。利用日数に応じた料金設定について町の考えを伺います。

明確にして運営

答

保健福祉課長

明確な規定がなかったため保育所の例に倣い、今後要綱、要領で明確にして運営してまいります。



▼お知らせ▼

元議会議員 吉野明夫氏について
公職選挙法の規定により吉野明夫氏の当選は無効となりました。
これにより現在の議員数は13名です。

▼お知らせ▼

町ホームページのリニューアル(H27.10)に合わせ、定例議会・臨時議会の会議録をホームページ上に公開します。
ホームページアドレス
<http://www.town.chonan.chiba.jp/chousei/gikai/>
(過去の議会報もご覧いただけます。)

議会議員・事務局職員 合同研修会に参加

去る10月2日(金)に長生郡町村議会議長会主催による平成27年度町村議会議員及び議会事務局職員合同研修会が開催されました。

この研修会では、内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局次長 新井毅氏を講師に招き「まち・ひと・しごと創生の実現に向けて」と題し、講演をいただき、研鑽を積みました。





議会を傍聴してみませんか

傍聴の手続きは、受付簿に住所、氏名などを記入するだけです。

町議会で、皆さんの生活に密着した問題が審議されますので、あなたも議会の傍聴にぜひお越しください。

(第3回定例議会傍聴者数は、延べ14人でした。)

平成27年第4回定例議会は、12月に開会されます。

日程等の詳しいことは、議会事務局(46-3390)へお尋ねください。

皆さんの声を市政に

議会では、町民の皆さんのご意見やご要望を市政に反映させたいと考えています。

議会に関するご意見や議会報を読んで感じたことをお寄せください。

お待ちしております。

次回の議会報は、平成28年2月発行予定です。

TEL 0475-46-3390

FAX 0475-46-1214

e-mail: gikai@town.chonan.chiba.jp

長南町議会

議会活動日誌

平成27年

- 8/3 千葉県町村議会議長会議員研修会
- 8/4 長生病院運営委員会
- 8/7 千葉県後期高齢者医療広域連合臨時議会
- 8/21 九十九里地域水道企業団理事会
- 8/25 長生郡市広域市町村圏組合定例議会
- 9/2 長生郡議会議長会臨時会
- 9/4 総務・産業建設・教育民生常任委員会協議会
- 9/11 第3回定例議会(～17日)
- 9/19 西小学校運動会
- 9/26 保育所運動会
- 10/1 長生郡市広域市町村圏組合決算特別委員会
- 10/2 長生郡議会議長会議員・事務局職員合同研修会
- 10/4 第48回町民体育祭
- 10/7 3町(長南・睦沢・長柄町)議会議員親善交流大会
- 10/8 議会広報特別委員会
- 10/9 決算特別委員会
- 10/15 長生郡市広域市町村圏組合議会行政視察(福島県三春町)
- 10/16 議会広報特別委員会
- 10/26 常任委員会合同研修視察(京都府綾部市・京都市)(～28日)
- 10/29 長生郡議会議長会視察研修(福島県いわき市)

クオカードが当たります!

3つの答えの中から正しいものを選びハガキに書いてお送りください。
「議会報」を読めば分かります。

クイズ N0.89

- クオカードが当たります(応募方法)
ハガキに議会報の番号、答えの記号(例、問1＝A)、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、職業(学校名)を記入のうえ応募してください。また議会報についてのご意見やご要望などを書き添えてください。全問正解者の中から、抽選で7人の方に10000円分のクオカードをプレゼントします。
- あて先
〒297-0101 92
長南町長南2110番地
長南町議会事務局
締め切り 平成27年11月30日
(当日消印有効)
- 前回の全問正解者数は、19人で正解は問1＝B、問2＝C、問3＝Aでした。当選者の発表は、クオカードの発送をもってかえさせていただきます。
- 問1 決算特別委員会で審査を行ったのは何会計ですか。
A 一般会計
B 国民健康保険特別会計
C ガス事業会計
- 問2 平成27年第3回定例議会は、何日間の会期で開かれましたか。
A 6日間
B 7日間
C 8日間
- 問3 平成27年度介護保険特別会計補正予算(第1号)の補正額はいくらか。
A 1932万3千円
B 10億6232万3千円
C 6179万1千円

編集後記

今年の4月末の町議会議員選挙から早いもので半年が過ぎました。この間、国においては安倍関連法案の成立、また関東・東北豪雨等様々なことがありました。

さて、議会報は町議会定例会の一般質問、町から提出された議案の可決状況、また議員活動の一端を町民の皆様にお届けしております。私たち編集委員は、議会報の内容が皆様に伝わりやすい表現となっているか十分考慮し編集しております。これからも議会の内容をご理解いただけますよう編集に努めてまいります。

次の議会報をお届けしますのは、年明けの2月でございます。寒い時期を迎えますが、ご愛いただきますようお願いいたします。
(松野唱平)

